

ダウコーニングの行動規範に関する詳細については、

下記へ連絡してください。

ETHICS@dowcorning.com

ダウコーニング内
<http://intranet/codeofconduct>

米国ミシガン州ミッドランド
(世界本部)

Dow Corning Corporate Center
Ethics and Compliance Office
2200 W. Salzburg Road
P.O. Box 994
Midland, Michigan 48686-0994
USA
電話：+1 989 496 4000
ファックス：+1 989 496 6731
サイト：dowcorning.com

セネフ
(地域本部)

Dow Corning Europe SA
Ethics and Compliance Office
Parc Industriel - Zone C
rue Jules Bordet
7180 Seneffe
Belgium
電話：+32 64 88 80 00
ファックス：+32 64 88 89 30
サイト：dowcorning.com

東京
(地域本部)

東レ・ダウコーニング株式会社
倫理・コンプライアンス
リソースセンター
東京都千代田区大手町1丁目5番
1号
大手町ファーストスクエアビル
イーストタワー 23階
電話：+03 3287 1011
ファックス：+03 3287 1201
サイト：dowcorning.co.jp



社会的評価

尊重

ビジョン

開示

競争

価値基準

倫理

責任

行動

財務

安全

守秘義務

サステナビリティ
(持続可能性)

健康

顧客

パートナー

ダウコーニング 行動規範

DOW CORNING

We help you
invent the future.™

dowcorning.com

有効日：2011年6月1日

Dow Corning は、Dow Corning Corporation の登録商標です。

We help you invent the future は、Dow Corning Corporation の商標です。

Responsible Care は、American Chemistry Council の登録サービス商標です。

©2011, 2007 Dow Corning Corporation. All rights reserved.

米国にて印刷

AGP11580

文書番号 01-3076C-42

ビジョン、価値基準、
および行動規範

DOW CORNING

ダウコーニングの全社員は、ビジョンを具現化するため、当社の
価値基準にしたがって行動します。この行動規範は、私たち各
人に期待される行動が当社の価値基準によって、どのように方向
付けられるかを説明しています。

私たちは、ケイ素の ビジョン

可能性を無限に広げ、

すべての人と場所に価値を

もたらす革新的リーダー

となる。



目次
2 ビジョン
4 価値基準
5 CEOから皆さんへ

ダウコーニングの誠実性に対する公約
6 会社の社会的評価
6 法律と規制
6 ポリシーと手順 (procedures)
6 会社資産の利用

社員に対するダウコーニングの責任
7 相互尊重
7 プライバシー
7 差別の禁止
7 ハラスメントの排除
7 安全な労働環境

8 ダウコーニングに対する社員の責任

金品の授受と接待
9 不適切な金品の授受と接待
9 ガイドライン

利益相反の回避
10 社外の利益
10 社外雇用
10 家族
10 利益相反の取り扱い

顧客、チャネルパートナー、およびサプライヤー
11 顧客
11 ビジネスパートナー、チャネルパートナー
11 サプライヤー

11 独占禁止および公正な競争

財務的整合性
12 財務記録
12 情報開示
12 不正会計

政府、公官庁職員、および政府機関への対応
13 政府と政府機関
13 政治的活動

14 健康、安全性、およびセキュリティ

15 サステナビリティ

懸念事項と不正行為の報告
16 報告チャネル
 • ヘルプライン
 • 倫理・コンプライアンスオフィス
 • 監査委員会
 • ダウコーニングオンズパーソンネットワーク
 • 社内のリソース
17 守秘義務
17 匿名による報告
17 報復の禁止
17 フィードバック

倫理的決定を行うためのリソース
18 行動規範に関するトレーニング
18 倫理・コンプライアンスリソースセンター
19 ダウコーニング行動規範ポリシー
19 倫理的行動チェック

誠実さ

価値基準

誠実さ (Integrity)

倫理的な行動および社会の価値を尊重することで、当社の企業倫理・健全性を示します。

社員

当社の社員は、アイデア・行動・実績の源です。社員の豊かな潜在能力は、フェアな精神、尊重の気持ち、自己実現、チームワーク、そして向上心を育む環境のもとで大きく開きます。

顧客

お客様と当社の関係は、息の長いパートナーシップという精神で結ばれ、お客様の利益を私たちの利益として捉えることによって強化されます。

安全

安全重視の姿勢は、怪我のない労働環境、自己信頼および他者への思いやりに対するコミットメントに基づくものです。

品質

品質への飽くなき追及の根底には、顧客ニーズの理解、およびそのニーズを過不足なく満たすことがあります。

サステナビリティ (持続可能性)

私たちは、企業戦略、プロセス、製品およびソリューションを通じて、サステナビリティの原則をサポートします。経済成長および価値の創造、生活の質および環境パフォーマンスの向上のために責任を持って行動します。

テクノロジー

当社は、選択した分野における化学および関連技術の発展を続けることで、顧客の成功に貢献し、ダウコーニングを競合他社と差別化します。

社員のみなさんへ：

ダウコーニングは、誠実な企業運営を 1943 年の創業以来の公約としてしています。健全で公正、倫理的な事業運営は、ダウコーニングの社会的評価と成功の礎です。

ダウコーニングのビジョン、価値基準、および行動規範は、当社において日々の業務を遂行する私たち一人ひとりの行動の指針となる基本原則を表しています。当社の全世界のリーダーシップチームと私は、言葉と行動の一貫性を約束します。世界中の社員が今回の当社の行動規範の更新にあたって、今日のビジネス界に相応しい言葉で表現されるように貢献してくれました。

ダウコーニングの社員一人ひとりが、この規範に記載されている基準を満たすことを期待します。また、規範に対する 違反が疑われる場合の報告 をお願いします。そのような違反を報告した人への報復は、許されません。自らが倫理的な行動をし、他の社員にも同じことを奨励することが、ダウコーニングにおける雇用の条件です。

個々に記載されている項目に関する詳細は、ダウコーニングのイントラネット、倫理・コンプライアンスリソースセンターで見ることができます。全社員がこの重要なリソースを閲覧することを奨励します。

ダウコーニング社員が、世界のどこにいても、その業務においてこの会社が誠実であるという評価を維持することを期待します。社員の皆さんの日々の倫理的業務活動こそ、ダウコーニングの成功を築くものなのです。

敬具

Robert D. Hansen

Robert D. Hansen
社長兼 CEO



ダウコーニングの誠実性に対する公約

尊重

誠実さ (integrity) とは、当社の価値基準に従い、一貫して適時正しい行動をとることを意味します。私たちは、業務上の決定、活動の指針として、この行動規範を活用します。



会社の社会的評価

ダウコーニングの社会的評価は、各社員の毎日の健全で倫理的な行動により構築され、保たれます。

法律 と規制

私たちは、当社の責任範囲を管轄するすべての法律および規制の理念と条文を熟知し、従わなければなりません。

ポリシーと手順 (procedures)

私たちは、ダウコーニングポリシー と定められた手順を遵守しなければなりません。これらの遵守により当社の全世界における活動が関連する法律および規制の要件を遵守するよう一貫して管理されます。

会社資産の利用

私たちは、会社資産を合法的な企業活動のためだけに使用し、または、そのように使用することを承認します。資産には、無形資産 (機密情報など) と有形資産 (電子機器など) の両方が含まれます。

社員に対するダウコーニングの責任

当社の価値基準にしたがって、社員はそのもてる力を優れたチームワーク、および相互尊重の環境において最高に発揮することができます。

ダウコーニングは社員に対して公正かつ誠実に対応することを約束します。

相互尊重

当社の誠実および相互尊重への公約は、オープンなコミュニケーション、チームワーク、および個人の成長を奨励するための基本です。

プライバシー

私たちは、社員の各種記録を含む、社員のプライバシーを尊重するポリシーと行動を徹底します。

差別の禁止

社員各人が発揮する能力、意欲および可能性に基づき、すべての社員に公正に機会を提供します。いかなる形式であっても、差別は許されません。

ハラスメントの排除

私たちは、いかなる種類のハラスメントも、権力の乱用もない労働環境を構築します。特に、セクシャルハラスメントは許されません。

安全な労働環境

私たちは、薬物乱用に関する規制も含め、関連するすべての法律と規制に適合する安全で清潔な労働環境を提供します。



ダウコーニングの各社員は、当社のビジョン、価値基準、および行動規範に準拠し、一貫性のある行動をとることが求められます。

ダウコーニングに対する社員の責任

責任

社員は次のように行動することが求められます。

- ダウコーニング社員、顧客、サプライヤー、およびその他のすべての関係者と働くにあたり、ダウコーニングの**価値基準**、**行動規範**、関連する**法律と規制**、すべての**当社のポリシー**に従います。
- 相互尊重**の念をもって、差別することなく同僚と接します。
- ダウコーニングの資産は当社の事業目的にのみ使用します。
- ダウコーニングの利益を損なう、または**競合**する行動は一切とりません。
- ダウコーニング所有の**情報**を会社の貴重な資産として取扱い、会社のテクノロジーや知的財産を尊重および保護し、紛失や不注意な漏洩のないように注意します。
- 会計、環境、研究、およびその他の記録はすべて、正しく管理し、ダウコーニング**情報資産管理 (IAM)**の手順に従って処理します。
- サステナビリティと**Responsible Care®**の原則を実践します。
- 贈収賄、「キックバック」、価格操作、談合等、非合法または非倫理的である可能性のある、またはそのように思われる行為に関与しません。
- この行動規範に実際に違反している、または違反が疑われる行為があれば、指定されたチャンネルを利用して報告します。規範違反を報告する方法は、16ページの「**懸念事項と不正行為の報告**」を参照ください。



贈答品および接待

贈答品

ダウコーニング社員は、非公務員へ贈答品を用意したり、非公務員から贈答品を受けたりする場合があります。ただし、そのような贈答品は過度にならず、慣例的なもので、適切に説明されるものであることが条件です。

ダウコーニングの従業員は、非公務員へ 50 米ドル（あるいは同等価格）を超える贈答品を提供したり、受け取ったりする場合は、事前に上司の承認を得る必要があります。

ダウコーニングの従業員は、以下に相当する贈答品の提供または受け取りを禁じられています。

- 現金
- 融資、無料サービス、または備品や施設の私的利用
- 賄賂および腐敗行為に関する法律に違反するもの
- 賄賂、キックバックまたはペイオフ（相殺）として提供されるもの
- 現地の文化または個人にとって、過度または不快となるもの
- ダウコーニングのポリシーまたは本規範に反するもの

従業員は、ダウコーニングの納入業者または取引先に対して、贈答品を要求してはなりません。

ガイドライン

贈答品の授受が適切かどうかを判断するには、次の質問に回答してください。

- 状況に適切であるか？
- ビジネス関係に適切であるか？
- これらを受け取った場合、自分の上司や同僚にどのように受け取られるか？

接待

ダウコーニングの従業員は、過度にならず、慣例的なもので、適切に説明されるものである場合、接待の受領や提供を行うことができます。

ダウコーニング従業員が関与する接待は、以下である必要があります。

- 合法的な取引を目的としたもの
- 賄賂、キックバックまたはペイオフに相当しないもの
- 適切なビジネスの場所において、慎みある形で提供されるもの

以下のような接待は、適切ではありません。

- 過度の接待
- あらゆる種類の「風俗接待」
- 法律または現地の経営管理者によって禁止されている

詳細は、ダウコーニングの贈答品および接待に関するポリシーを参照してください。

誠実に行動するためには、会社の利益と私たち個人の利益の競合 - もしくは、競合しているように見えるもの - を避けることが求められます。

利益相反の回避

ダウコーニングのために決定したり行動するとき、社員は公正に、客観的に、外部の影響を受けないで、行動することが求められます。行動や決定がこの要件に合致しない場合、利益相反が生じる可能性があります。

利益相反は次のような状況で発生する場合があります。

外部の利益

ダウコーニングと取引のある企業の役員となったり、そのような企業に投資したりすると、社員がダウコーニングに対して公正な判断ができなくなるような利益相反が生まれる場合があります。社員が個人的な事業のために機会やダウコーニングに属する利益を利用することは禁止されています。また、ダウコーニングの事業と競合する業務活動には、一切関与してはなりません。

社外の雇用

社員が社外から受ける利益はその担当業務を干渉しないものでなければならず、会社の評価をおとしめないものでなければなりません。社員が社外で雇用される場合は、上司の承認が必要です。

家族

もし、家族が当社の同僚であったり、ダウコーニング内で行われる行動や決定に関与する、または影響を受ける立場にある場合、決定が客観的に下され、不適切な影響を受けないように特別に注意する必要があります。

利益相反の取り扱い

将来発生する可能性のある、または実際に発生している利益相反はすべて、オンラインで入手できる開示フォームに記入して上司に開示する必要があります。詳細については、利益相反ポリシーを参照するか、倫理・コンプライアンスオフィスに連絡してください。

顧客、チャネルパートナー、およびサプライヤー

ダウコーニングは顧客、チャネルパートナー、サプライヤー、および競合他社との取引において誠実に行動することを公約しています。誠実性は、成功する業務関係の重要な要素です。

顧客

ダウコーニングは顧客に対してそのニーズに正確に合致する製品とサービス、および当社製品を安全かつ効果的に利用するための必要な情報やサポートを提供します。



AV10243



AV10251

■社員は顧客が当社に委託する機密情報を尊重し、保護します。

ビジネスパートナー、チャネルパートナー

■ダウコーニングの行動規範に従うことは、グローバルパートナーの選択と保持に際して重要な基準となります。ダウコーニングはビジネスパートナーおよびチャネルパートナーが合法的および倫理的な商慣習に従うことを期待します。

サプライヤー

■ダウコーニングはサプライヤーに対して、合法的および倫理的な商慣習に従うことを期待します。また、ダウコーニングは、サプライヤーに対してダウコーニングの行動規範を遵守するという確約を求める権利を有します。

独占禁止と公正な競争

ダウコーニングは関与するすべての市場において、自由で公正な競争を支持します。誠実に行動するために、ダウコーニングの社員は競争法により禁止されている商慣習に関与しないことが求められます。

■全社員はダウコーニングの 独占禁止とグローバルな競争のポリシー を遵守することが求められます。

■すべての社員は、その会議が製品の売買に関するものでない場合、またはダウコーニングの 独占禁止とグローバルな競争のポリシー による特別な承認を経ない場合には、競合他社と接触することはできません。

■社員は、競合他社、サプライヤー、政府関係機関または顧客に対して、不当な競争あるいは、自由な商取引を制限したり、そのようにみなされる恐れのある接触、行動を回避します。

■なんらかの業界団体にダウコーニングを加入させたいと考える場合は、加入前に、必ず法的に検証する必要があります。

■競争法に適合していない状況に気がついた場合、またはそのような状況が疑われる場合は、直ちにダウコーニングの弁護士に報告しなければなりません。

関係性



財務的整合性

整合性

多くの法律および規制、さらにダウコーニングの価値基準により、財務記録の正確性と整合性を確保することが要求されます。

財務記録

- 私たちは、資産、負債、経営状況に関して、率直偽りがなく正確で、かつタイムリーで、十分な記録を保持します。そのような記録は、タイムカードのようにシンプルなものもあれば、総合的な財務諸表のように複雑なものもあります。
- 私たちは、包括的な内部統制システムを保持します。
- 私たちは、第三者に対する違法、不適切、または問題のある支払いが一切行われないことを確保します。
- 全社員は、出張報告書や経費報告書で会社の資金を使用したことを報告、説明する上で財務的整合性を示さなければなりません。

情報開示

- 私たちは、事業を展開している国・地域の法律で要求された場合、財務情報を完全、公正、明白にタイムリーに開示します。

不正会計

- 私たちは、取引の内容が価値基準または行動規範に抵触すると思われるような会計処理には関与しません。
- ダウコーニングは広範な内部財務統制を維持します。いかなる不正でも発見したり、疑いを持った社員は、Outlook ([GIAUDCMT](#)) または audit.committee@dowcorning.com を使用して監査委員会に報告しなければなりません。

政府、国家公務員、政府関連機関との取引

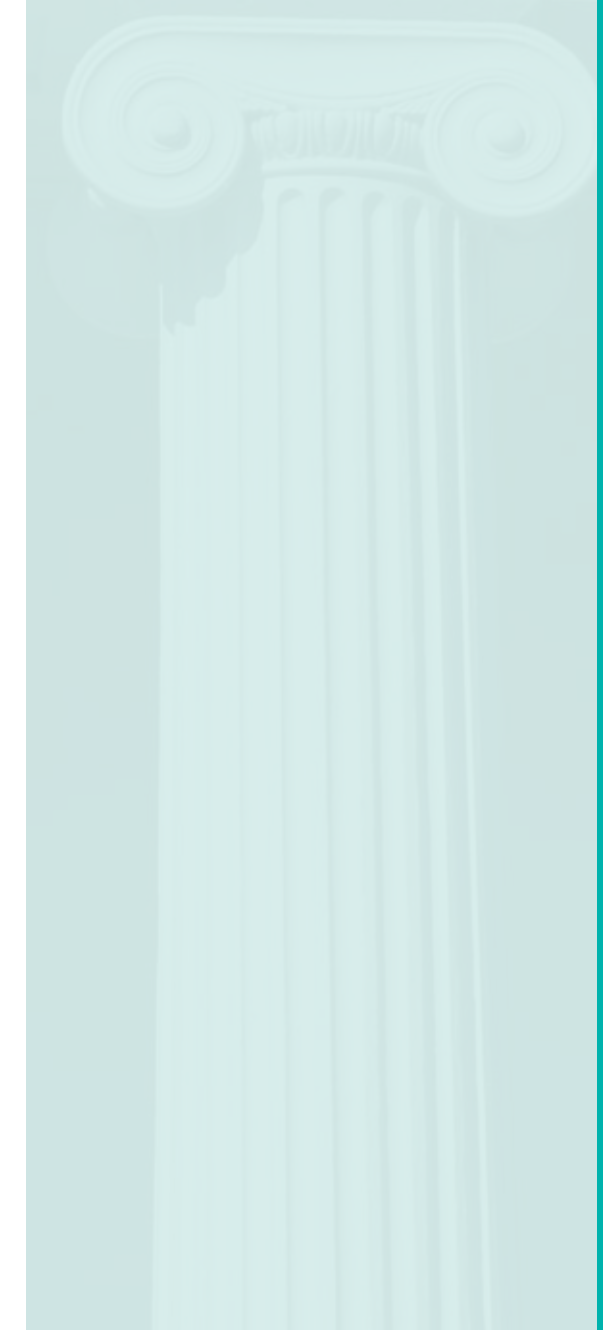
政府、国家公務員、政府関連機関とのやり取りは、公正で、ダウコーニングの価値基準に基づいて行うものとします。従業員は、本件に関する多くの法律を遵守するために特別な配慮および注意を払うことが求められます。

政府、国家公務員、および政府関連機関

- ダウコーニングの従業員は、ダウコーニングの各地域のプレジデント、ダウコーニングのジェネラルカウンセル、または関連するリージョナルカウンセルによって事前に明確に承認されていない場合、公務員または政治家に対して、価値のあるもの（商品、サービス、ローン、食事、イベントチケット、旅費、寄付または無形資産を含む）を提案、支払い、贈答または提供することはできません。
- 公務員へ贈答品または接待を提供したり、公務員から贈答品または接待を受けたダウコーニングの社員は、政府、国家公務員、政府関連機関との取引に関するポリシーに規定されているとおり、そのような贈答品について報告しなければなりません。

政治的活動

- ダウコーニングまたはその子会社は、政党または候補者に寄付を行いません。
- 一般市民として、ダウコーニング社員は、政治的プロセス、候補者または運動への支援に自由に参加することができます。社員が何らかの政治的問題または候補者に関する意見を表明する場合、その社員はその政治的見解をダウコーニングも共有していると思わせるような行動、発言を控えるべきではありません。



安全性

社員の安全性、製造プロセスの安全性、および製品の安全性は、社員、広範なコミュニティ、顧客の幸せ、および当社の事業運営上の福利の重要な側面です。同様に、当社社員、事業場、製品、および情報のセキュリティは、当社の全社的な成功に不可欠であり、それぞれの安全性に寄与するものです。



AV11245

健康、安全性、およびセキュリティ

安全な作業が私たちの仕事であるという確固たる信念のもと、ダウコーニングは

- 事故ゼロ運動の一環として、事故の防止と根本的原因の排除、負傷や工程上の事故の継続的削減に注力します。
- 社員がダウコーニングの安全ルール、手順、期待を理解し、それらを常時遵守することを求めます。
- 当社の社員が危険な行動または状況を報告して対応し、より安全に作業するようお互いに支援しあうことを期待します。
- 社員、製造プロセス、および製品の安全性に対する配慮を、当社の経営的意思決定に組み込みます。

- 当社の社員および資産すべてに対するセキュリティリスクを認識させ、適切な軽減策を講じます。
- 化学物質をライフサイクル全体に渡って責任を持って管理し、Responsible Care® の Product Stewardship（製品管理）原則に準拠して、当社製品とサービスが、安全で有用であり、かつ、意図される使用目的に対して正確に記載されていることを、確実にします。
- 当社の原材料および製品の性質と特長を利害関係者に報告します。



AV06685

サステナビリティ

ダウコーニングの価値基準であるサステナビリティは、当社が経済的成長、経済的価値を生み出し、さらに、生活の質、環境パフォーマンスを向上するために、責任を持って行動することを約束するものです。

ダウコーニングは

- 次のサステナビリティ原則を使用します。
 - 環境への影響を減らし、現在および今後の事業、製品およびサービスにおける健康と安全面を改善します。
 - 当社の現在および将来の成功に貢献する当社社員と地域社会の福利を育みます。
 - 今日、当社の製品とサービスの利益を享受していない顧客と市場に対して、新しい製品とサービスを提供します。
- サプライヤーと顧客に持続可能な商習慣を支持することを期待します。
- 社員、顧客、株主、地域社会、サプライヤー、政府および一般社会と積極的に関係を築き、その維持に努力します。私たちは、これらすべてのグループと率直に対話します。



AV12812

もし、あなたが次の場面に遭遇したときは、それを報告しなければなりません。右に記載されている報告チャネルを使用してください。

- 1 行動が合法か倫理的か判断できないとき、または
- 2 不正が発生したことが疑われるとき、または
- 3 不正を発見した場合

当社の倫理的文化を維持することは、皆さんひとりひとりの責任です。ダウコーニング経営陣は、この規範への潜在的違反に関する事例、質問、または懸念があれば、どの社員でも罰則や報復の恐れなく直ちに報告することができ、またそうしなければならないと確信しています。

懸念事項と不正行為の報告

報告チャネル

報告プロセスを、誰にとっても、できるだけ簡単で使いやすいものにするために、ダウコーニングは社員と社外の人員の両方に、さまざまな報告チャネルを用意しています。

ヘルプライン 800-898-9483

- ダウコーニングには、問題や懸念事項を報告しようとする社員が、その機密を確保しつつ、報告できるように、外部機関のサービスを利用した報告チャネルがあります。米国外の地域に所属する場合は、まず、アクセスコードにダイヤルしてください。

倫理・コンプライアンスオフィス

- Outlook で G1ETHICS へ、または、
- インターネットからは ETHICS@dowcorning.com へ電子メールを送信してください。
- 監査委員会。宛に文書を郵送してください。

監査委員会

不適切な会計または監査の懸念事項を報告してください。

- Outlook から G1AUDCMT へ、または
- インターネットからは audit.committee@dowcorning.com へ電子メールを送信してください。
- 監査委員会宛に文書を郵送してください。

ダウコーニングオンブズパーソンネットワーク

- ダウコーニングはオンブズパーソンのグローバルなネットワークを維持します。オンブズパーソンとは、倫理的問題に関する社員の懸念を処理するために特別に研修を受けた男女を云います。オンブズパーソンは、世界中の当社の重要拠点にすべて配置されています。オンブズマンの氏名、事業場、および連絡先情報のリストは、ダウコーニングのイントラネットで閲覧できます。

社内のリソース

- マネジャーまたは上司、または
- 人事部の代表者、または
- オンブズパーソン

守秘義務

社員が違反または懸念事項の報告を行う場合、その機密は守られます。

匿名による報告

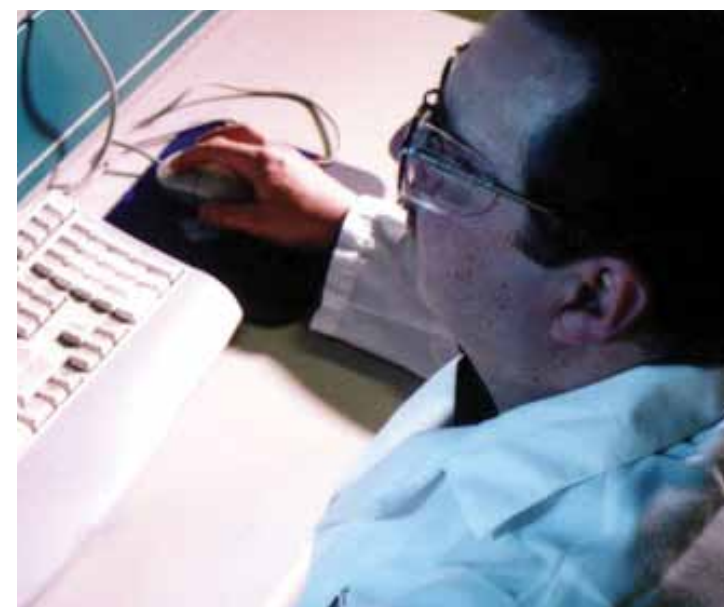
一部の国の法律が匿名による報告の取り扱いに影響する場合があるので、注意が必要です。

報復の禁止

善意で問題や懸念を報告する社員に対して、いかなる報復または罰則も行われません。

フィードバック

フィードバックは、問題や懸念を報告した社員に提供されます。



AV06244

報告

リソース

倫理的決定を行うためのリソース

この行動規範は、当社の日々の業務の中で発生する可能性のある状況をすべて網羅しているわけではありません。この理由から、次の補足リソースがさらなる指針として用意されています。



行動規範に関するトレーニング

■ 行動規範およびその他のコンプライアンスに関するトピックについてのオンラインコースが Dow Corning University (DCU) で用意されています。

■ マネジャーは行動規範に関するスタッフミーティングを毎年最低一回実施することで、DCU 研修を補足しなければなりません。これにより、規範がどのように適用されるかについて、社員が相互に会話し、学習する機会が生まれます。

倫理・コンプライアンスリソースセンター

■ 社員は頻繁にこのイントラネットサイトにアクセスし、その内容に習熟することが奨励されます。

■ イントラネットサイトでは、行動規範の多くの側面について詳細な情報を記載しています。その中には、Q&A セクションと グローバルポリシー のリストが含まれます。

ダウコーニングの行動規範ポリシー

ダウコーニングはグローバルポリシーのリソースを維持します。行動規範に属する次のポリシーは、期待される行動をより詳細に説明しています。

- 独占禁止とグローバルな競争
- 法令遵守
- 輸出規制法の遵守
- 利益相反
- 情報開示
- インサイダー取引
- 個人の尊重

倫理行動チェック

- その行動は合法か?
- その行動は会社のポリシーに則しているか?
- その行動は、ダウコーニングの 価値基準 に合致しているか?
- 家族や友人に同じ行動を取るか?
- 他人が自分に対して同じように行動することを完全に受け入れられるか?
- その行動は新聞でどう扱われるか?